

第 91 回日本感染症学会総会・学術講演会
第 65 回日本化学療法学会学術集会
合同学会演題

会長講演

会長講演 1 4月6日(木) 9:10~9:40 第1会場(南館 5階 エミネンスホール)

司会: 岩本愛吉(日本医療研究開発機構)

「現代における感染制御と日本感染症学会」

一般社団法人日本感染症学会理事長, 慶應義塾大学医学部感染症学教室 岩田 敏

会長講演 2 4月6日(木) 9:40~10:10 第1会場(南館 5階 エミネンスホール)

司会: 炭山嘉伸(東邦大学)

「教室の周術期感染対策, 初めの3年と石の上の30年」

東邦大学医療センター大橋病院外科 草地信也

招請講演

招請講演 1 4月7日(金) 11:00~12:00 第1会場(南館 5階 エミネンスホール)

司会: 平井敬二(杏林製薬株式会社)

「Quinolone and Multidrug Resistance and the Challenge to Develop Antimicrobials」

Infectious Disease Division and Infection Control Unit,

Massachusetts General Hospital and Harvard Medical School, USA David C. Hooper

招請講演 2 4月8日(土) 10:40~11:20 第1会場(南館 5階 エミネンスホール)

司会: 柴 孝也(東京慈恵会医科大学)

「薬剤耐性(AMR)問題に対する日本の取り組み」

厚生労働省 塩崎恭久

招請講演 3 4月8日(土) 12:40~13:40 第1会場(南館 5階 エミネンスホール)

司会: 岩田 敏(慶應義塾大学医学部感染症学教室)

「AMEDのミッション: データシェアリングによる課題解決」

日本医療研究開発機構 末松 誠

特別講演

特別講演 1 4月6日(木) 10:10~11:10 第1会場(南館 5階 エミネンスホール)

司会: 清田 浩(東京慈恵会医科大学葛飾医療センター泌尿器科)

「新時代を迎えた腸内常在菌研究」

理化学研究所イノベーション推進センター辨野特別研究室 辨野義己

特別講演 2 4月6日(木) 11:10~12:10 第1会場(南館 5階 エミネンスホール)

司会: 河野 茂(長崎大学医学部第二内科)

「我が国における予防接種・ワクチンの昨日, 今日, 明日」

川崎市健康安全研究所 岡部信彦

特別講演 3 4月6日(木) 11:10~12:10 第3会場(本館 5階 コンコードボールルーム B)

司会: 草地信也 (東邦大学医療センター大橋病院外科)

「敗血症に対する血液浄化法の現状と未来」 千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学 織田成人

教育講演**教育講演 1 4月7日(金) 8:50~9:30 第2会場(本館 5階 コンコードボールルーム A)**

司会: 門田淳一 (大分大学医学部呼吸器・感染症内科学講座)

「進化し続けるシーケンス技術と公衆衛生・感染症診断への応用」

国立感染症研究所病原体ゲノム解析研究センター 黒田 誠

教育講演 2 4月7日(金) 9:30~10:10 第2会場(本館 5階 コンコードボールルーム A)

司会: 佐藤吉壮 (太田記念病院)

「ウイルス性肝炎, 最新のマネジメント」 東京大学医科学研究所先端医療研究センター感染症分野 四柳 宏

教育講演 3 4月7日(金) 10:10~10:50 第2会場(本館 5階 コンコードボールルーム A)

司会: 八木澤守正 (慶應義塾大学薬学部)

「微生物由来天然物をリード化合物とする創薬の方向性」

北里大学大学院感染制御科学府 砂塚敏明

教育講演 4 4月7日(金) 11:00~11:40 第3会場(本館 5階 コンコードボールルーム B)

司会: 森田邦彦 (同志社女子大学薬学部臨床薬理学研究室)

「抗菌薬 TDM ガイドライン改訂版(第2版): 行間を読み取る!」

兵庫医科大学感染制御学 竹末芳生

教育講演 5 4月7日(金) 13:20~14:00 第2会場(本館 5階 コンコードボールルーム A)

司会: 尾内一信 (川崎医科大学小児科学講座)

「肺炎マイコプラズマ感染症の今日的課題点—マクロライド耐性率の低下から適正診療の確立へ—」

札幌徳洲会病院小児科 成田光生

教育講演 6 4月7日(金) 14:00~14:40 第2会場(本館 5階 コンコードボールルーム A)

司会: 武田博明 (済生会山形済生病院呼吸器内科)

「非結核性抗酸菌症の新たな展開」

慶應義塾大学医学部感染制御センター 長谷川直樹

教育講演 7 4月7日(金) 14:40~15:20 第2会場(本館 5階 コンコードボールルーム A)

司会: 賀来満夫 (東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野)

「Neglected Tropical Diseases」

東京都保健医療公社荏原病院感染症内科 大西健児

教育講演 8 4月7日(金) 15:20~16:00 第2会場(本館 5階 コンコードボールルーム A)

司会: 渡邊治雄 (国際医療福祉大学医療福祉国際協力学分野)

「What do we know about the diagnostic, treatment and epidemiology of

Clostridioides (Clostridium) difficile infection in Europe」

Institute of Clinical Microbiology, University of Szeged, Hungary,

National Reference Laboratory for Anaerobes in Hungary Elisabeth Nagy

教育講演 9 4月8日(土) 12:40~13:20 第2会場(本館 5階 コンコードボールルーム A)

司会: 田口晴彦 (杏林大学保健学部免疫学教室)

「プロバイオティクス, 臨床応用への新しい方向性」

ミヤリサン製薬株式会社東京研究部 高橋志達

教育講演 10 4月8日(土) 13:20~14:00 第2会場(本館 5階 コンコードボールルームA)

司会: 三笠桂一(奈良県立医科大学感染症センター)

「感染症の病理診断: 感染症医療における病理診断の重要性と病理医の役割」

藤田保健衛生大学医学部病理学 堤 寛

教育講演 11 4月8日(土) 14:00~14:40 第2会場(本館 5階 コンコードボールルームA)

司会: 一山 智(京都大学大学院医学研究科臨床病態検査学)

「Herpes Zoster—the disease and the vaccine」

The Westmead Institute for Medical Research and University of Sydney, Australia Anthony L Cunningham

シンポジウム

シンポジウム 1 4月6日(木) 9:10~11:10 第2会場(本館 5階 コンコードボールルームA)

「定期に乗り損ねたワクチン—今何をしなければいけないのか—」

司会: 中山哲夫(北里大学生命科学研究所感染制御・免疫学部門)

尾崎隆男(江南厚生病院こども医療センター)

1. 定期に乗り遅れたワクチン ムンプスワクチン いま何をすべきか
江南厚生病院こども医療センター 後藤研誠
2. 伊勢地区におけるロタワクチン導入後のロタウイルス胃腸炎入院患者の変化
伊勢赤十字病院小児科/新生児科 伊藤美津江
3. ロタウイルスワクチン
国立感染症研究所感染症疫学センター 神谷 元
4. ヒトパピローマウイルス(HPV) ワクチンの現状と将来展望
~国内外における National Immunization Program のながれ~
日本大学医学部産婦人科学系産婦人科学 川名 敬
5. 百日咳に対する追加予防接種への提言
みさとファミリークリニック 松田 正
6. 百日咳: 再興感染症としての対策を考える
北里大学生命科学研究所感染制御・免疫学部門 中山哲夫

シンポジウム 2 4月6日(木) 9:10~11:10 第4会場(本館 5階 コンコードボールルームC)

「海外から持ち込まれる耐性菌—One Health を踏まえた対策—」

司会: 松本哲哉(東京医科大学微生物学分野/

東京医科大学茨城医療センター感染制御部)

平松和史(大分大学医学部附属病院感染制御部)

1. Bacterial isolates in intensive care units of tertiary care hospitals in Dhaka, Bangladesh
Dept of Anesthesiology, BSMMU,
Shahbag, Dhaka, Bangladesh AK Qumrul Huda
2. Prevalence of Resistant bacteria in ex- and in-hospital environments in Bangladesh
東京医科大学微生物学分野 Anwarul Haque
3. 海外における抗菌薬使用の現状と薬剤耐性
東北大学病院総合感染症科 具 芳明
4. 入院時監視培養により分離されたコリスチン耐性 *Klebsiella pneumoniae*
カルバペネマーゼ(KPC)産生肺炎桿菌の解析
帝京大学医学部微生物学講座 西田 智
5. 海外から持ち込まれた薬剤耐性菌の自験例と国内の現状
広島大学院内感染症プロジェクト研究センター 菅井基行
6. 食用動物における抗菌薬の使用状況と耐性菌の拡散
酪農学園大学獣医学群食品衛生学 田村 豊

シンポジウム3 4月6日(木) 9:10~11:10 第5会場(南館 4階 扇)

「災害時における感染対策と感染症診療」

司会：吉田耕一郎(近畿大学医学部附属病院安全管理部感染対策室)

泉川公一(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野)

1. 東日本大震災における感染症診療体制～受け入れ側の実情と問題点～

聖マリアンナ医科大学感染症学講座 國島広之

2. 東日本大震災における沿岸地域の中規模総合病院で行った診療状況：細菌学的データを含めて分かったこと

宮城厚生協会坂総合病院呼吸器科 生方 智

3. 熊本地震における感染対策の組織的取組みと今後の課題～地元コーディネーターの立場から～

熊本大学医学部附属病院感染免疫診療部・感染制御部 川口辰哉

4. 避難所における感染症対策～被災保健所の立場から～

熊本県北広域本部阿蘇地域振興局保健福祉環境部(阿蘇保健所) 服部希世子

5. 熊本地震後の感染対策における大学病院、民間病院、自衛隊 ICT の連携

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科臨床感染症学分野、長崎大学病院感染制御教育センター 田代将人

6. 熊本地震は東日本大震災の教訓を活かしたか 鹿児島大学病院医療環境安全部感染制御部門 徳田浩一

7. 災害時における感染対策と感染症診療

神戸大学大学院医学研究科微生物感染症学講座感染治療学分野 岩田健太郎

8. 災害時の感染症診療体制の構築 医療側から見た行政の取組みと課題～学会の立場から～

日本環境感染学会災害時感染制御検討委員会、

岩手医科大学附属病院医療安全管理部感染対策室、

岩手県いわて感染制御支援チーム統括部 櫻井 滋

シンポジウム4 4月6日(木) 16:00~18:00 第1会場(南館 5階 エミネンスホール)

「日本産業衛生学会合同シンポジウム

どこが難しい？職場の麻疹風しん対策」

司会：神谷 元(国立感染症研究所感染症疫学センター)

増田将史(イオン株式会社グループ人事部)

1. 麻疹、風疹の疫学情報

国立感染症研究所感染症疫学センター第一室 福住宗久

2. 関西国際空港における麻疹の集団感染

関西エアポート株式会社 石川浩司

3. 職場における風疹の集団感染事例

三菱電機株式会社鎌倉製作所健康増進センター 清水少一

4. 職場での麻疹風疹対策の課題—産業医の立場から

イオン株式会社グループ人事部 増田将史

5. 企業と連携した風しん排除への取り組み(自治体からの報告)

「職場で始める！感染症対応力向上プロジェクト」について

東京都健康保健局健康安全部感染症対策課 杉下由行

シンポジウム5 4月7日(金) 8:50~10:50 第1会場(南館 5階 エミネンスホール)

「特殊病態下や小児、肥満における感染症治療の考え方」

司会：高橋佳子(兵庫医科大学病院薬剤部)

松元一明(慶應義塾大学薬学部実務薬学講座)

1. 腎機能低下時における感染症治療の考え方

愛媛大学医学部附属病院薬剤部 田中亮裕

2. 持続血液濾過透析、血液透析

済生会熊本病院薬剤部 柴田啓智

3. 敗血症における感染症治療の考え方

東京医科大学病院薬剤部 添田 博

4. 小児における感染症治療の考え方

東京都立小児総合医療センター薬剤科 諏訪淳一

5. 特殊病態下や小児、肥満における感染症治療の考え方～肥満～

東京女子医科大学病院薬剤部 浜田幸宏

シンポジウム6 4月7日(金) 8:50~10:50 第4会場(本館 5階 コンコードボールルームC)

「国際的に脅威となるウイルス感染症と対策」

司会：西條政幸(国立感染症研究所ウイルス第1部)

大曲貴夫(国立国際医療研究センター国際感染症センター)

Introduction

国立国際医療研究センター国際感染症センター 大曲貴夫

1. 未知の疾患の流行, 国際社会の反応, 揺れ動く世論: 私たちは何に価値を見いだし, 何をを目指すのか
東京都保健医療公社豊島病院感染症内科 足立拓也
 2. エボラウイルス病に対する Favipiravir の有効性
杏林大学保健学部臨床検査技術学科 小林 治
 3. 黄熱: アンゴラにおける再興と国際的な対策
国立国際医療研究センター国際感染症センター国際感染症対策室 加藤康幸
 4. ジカウイルス感染症
国立国際医療研究センター病院国際感染症センター 忽那賢志
 5. 日本におけるジカの脅威に備える~ブラジル パライバ州での活動経験から
国立国際医療研究センター国際医療協力局 法月正太郎
 6. 新型インフルエンザとその対策
防衛医科大学校感染症・呼吸器内科 川名明彦
- Closing Summary
国立感染症研究所ウイルス第1部 西條政幸

シンポジウム7 4月7日(金) 8:50~10:50 第5会場(南館 4階 扇)

「より良い臨床微生物検査のために~その問題点と対策を明らかにする~」

司会：笠原 敬(奈良県立医科大学感染症センター)

中村竜也(神戸大学医学部附属病院検査部/感染制御部)

1. 塗抹検査
公立玉名中央病院診療技術部 永田邦昭
2. 感染症診療に役立つ検査と情報提供一原因菌を検出するためにできること一
九州大学病院検査部 清祐麻紀子
3. 治療に直結する薬剤感受性試験を目指して
神戸大学医学部附属病院検査部/感染制御部 中村竜也
4. 外注検査での試み
株式会社エスアールエル特殊細菌検査課 島川宏一
5. 微生物検査と感染症医教育の共進的発展のために
東京女子医科大学感染症科 吉田 敦
6. 新しい遺伝子診断法が寄生虫症診療に与える影響
防衛医科大学校感染症・呼吸器内科, 陸上自衛隊中央即応集団対特殊武器衛生隊 今井一男

シンポジウム8 4月7日(金) 13:20~15:20 第1会場(南館 5階 エミネンスホール)

「市中病院で実践する Antimicrobial Stewardship—多職種連携と薬剤師の役割—」

司会：藤村 茂(東北医科薬科大学薬学部臨床感染症学教室)

山岸由佳(愛知医科大学病院感染症科)

1. 感染症専門医不在の病院における認定薬剤師の役割
東北労災病院薬剤部 中居 肇
2. 管理職兼務としての感染制御専門薬剤師の役割~薬剤部門と感染部門をどうマネジメントしていくか~
鈴鹿回生病院薬剤管理課 木村匡男
3. 地域の基幹型急性期病院で実践する Antimicrobial Stewardship
医療生協さいたま埼玉協同病院薬剤科 若林純平
4. 専門看護師の立場から AST における抗菌化学療法認定薬剤師に期待すること
東北公済病院感染対策室 富樫ふみ
5. 「感染症専門医・ICD の視点から」
感染症認定薬剤師のいない状況下での専任薬剤師との連携と課題について
大阪警察病院感染管理センター 水谷 哲

シンポジウム9 4月7日(金) 13:20~15:20 第4会場(本館 5階 コンコードボールルームC)

「感染性心内膜炎発症予防における争点—歯科観血処置時に抗菌薬投与を行うことは意味があるのか?」

司会: 坂本春生(東海大学医学部附属八王子病院歯科・口腔外科)

浮村 聡(大阪医科大学附属病院感染対策室)

1. Is antibiotic prophylaxis to prevent infective endocarditis worthwhile?

Department of Cardiology, Taunton and Somerset NHS Trust, UK Mark Dayer

2. 歯科観血処置時に抗菌薬投与を行うことは意味があるのか?—循環器関連4学会合同研究班の立場から—

東北医科薬科大学地域医療学/総合診療科 大原貴裕

3. 術後感染予防抗菌薬適正使用のための実践ガイドライン(歯科)の立場から

東海大学医学部附属八王子病院歯科・口腔外科 坂本春生

4. 感染性心内膜炎発症予防のための歯科観血処置時に抗菌薬投与:

「誰に」、「どのように」、「なぜ」を解決するために

大阪医科大学循環器内科 宗宮浩一

シンポジウム10 4月7日(金) 13:20~15:20 第5会場(南館 4階 扇)

「大きく変化する微生物検査と臨床に与える影響」

司会: 矢野寿一(奈良県立医科大学微生物感染症学講座)

大塚喜人(亀田総合病院臨床検査部)

1. インフルエンザとRSウイルスを同時検出可能なマイクロ流路チップを用いた

directリアルタイムRT-LAMP法によるPOC検査法の開発

公立昭和病院小児科 大場邦弘

2. 感染症診断・感染制御におけるナノポアセンサーの有用性

埼玉医科大学医学部感染症科・感染制御科/臨床感染症センター 樽本憲人

3. 菌種同定の迅速化と薬剤感受性結果報告から抗菌薬選択へアプローチ

千葉大学医学部附属病院検査部 村田正太

4. 中小規模の一般病院における積極的な感染症遺伝子検査の活用

天草地域医療センター検査部 磯崎将博

5. 市中病院で実施可能なHigh speed de-escalationに貢献できる検査体制の構築

京都医療センター臨床検査科, 同感染制御部 福田 修

6. 感染症医がいない医療施設における“臨床”微生物検査室の役割

名古屋第二赤十字病院医療技術部 原 祐樹

7. 医師として微生物検査室を目指して欲しいこと

慶應義塾大学医学部臨床検査医学/感染制御センター 上蓑義典

シンポジウム11 4月8日(土) 8:30~10:30 第1会場(南館 5階 エミネンスホール)

「薬剤耐性(AMR)対策アクションプラン2016—2020」

司会: 館田一博(東邦大学医学部微生物・感染症学講座)

木津純子(慶應義塾大学薬学部実務薬学講座)

1. 薬剤耐性(AMR)アクションプランの概要 国立国際医療研究センター国際感染症センター 大曲貴夫

2. 耐性菌の現状と2020年予測

日本化学療法学会創薬促進検討委員会委員長/東邦大学医学部微生物・感染症学講座 館田一博

3. 抗菌薬使用の現状と課題(開業医の立場)

中浜医院 中浜 力

4. 抗菌薬使用の現状と課題(大学病院の立場)

長崎大学医歯薬学総合研究科臨床感染症学, 長崎大学病院感染制御教育センター 泉川公一

5. アジア太平洋地域の入院患者における抗菌薬スチュワードシッププログラム:

システマティックレビューとメタアナリシス

東京都立多摩総合医療センター感染症科 本田 仁

6. 薬剤耐性(AMR)による経済負荷とその対策の費用対効果について

明治薬科大学公衆衛生・疫学 赤沢 学

シンポジウム 12 4月8日(土) 8:30~10:30 第2会場(本館 5階 コンコードボールルーム A)

「性感染症の治療における Up to date」

司会：高橋 聡(札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座)

荒川創一(三田市民病院)

1. 淋菌感染症に対するセフトリアキソン 1g 単回投与 あいクリニック 伊藤 晋
2. 淋菌性尿道炎および非淋菌性尿道炎；AZM2g・単回 岐阜大学医学部附属病院泌尿器科 安田 満
3. 非淋菌性尿道炎；STFX 200 mg/day 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科泌尿器病態学 和田耕一郎
4. 欧米のガイドラインの光と影 神戸大学泌尿器科、神戸大学保健学 重村克巳
5. 非淋菌性尿道炎の第一選択薬に何を選擇すべきか 産業医科大学医学部泌尿器科 濱砂良一

シンポジウム 13 4月8日(土) 8:30~10:30 第3会場(本館 5階 コンコードボールルーム B)

「日本結核病学会共同シンポジウム

我が国での抗酸菌感染症の最前線—診断と治療の最新情報—

司会：大崎能伸(旭川医科大学病院呼吸器センター)

鈴木克洋(近畿中央胸部疾患センター)

1. 結核の現状と診断 仙台赤十字病院呼吸器内科 三木 誠
2. 抗酸菌でのキノロン薬の使い方 複十字病院呼吸器センター呼吸器内科 佐々木結花
3. 非結核性抗酸菌症の治療 長野県立須坂病院呼吸器・感染症内科 山崎善隆
4. *M. abscessus* complex 症の診断と治療 東京病院呼吸器センター 川島正裕
5. 自己免疫性非結核性抗酸菌症～抗インターフェロン- γ 自己抗体陽性症例の検討～
新潟大学大学院医歯学総合研究科呼吸器・感染症内科 坂上拓郎

シンポジウム 14 4月8日(土) 8:30~10:30 第4会場(本館 5階 コンコードボールルーム C)

「日本熱帯医学会合同シンポジウム

蚊媒介感染症；今日における対応の課題」

司会：狩野繁之(国立国際医療研究センター研究所熱帯医学・マラリア研究部)

大石和徳(国立感染症研究所感染症疫学センター)

1. デングショック症候群の臨床経験 新潟市民病院救急科 遠藤真佑
2. わが国における薬剤耐性マラリアの治療
国立国際医療研究センター研究所熱帯医学・マラリア研究部 狩野繁之
3. 蚊媒介感染症の疫学状況とわが国の対応 国立感染症研究所 FETP 松井佑亮
4. ウイルス学・病理学的視点：ジカウイルス感染症 国立感染症研究所感染病理部 鈴木忠樹
5. 2014年のデング熱国内流行から学ぶ今後の防蚊対策 国立感染症研究所昆虫医学部 沢辺京子

シンポジウム 15 4月8日(土) 8:30~10:30 第5会場(南館 4階 扇)

「救急医療の現場における感染対策—合同ワーキングによって得られた成果—

司会：佐々木淳一(慶應義塾大学医学部救急医学)

志馬伸朗(広島大学大学院救急集中治療医学)

1. 学会主導による救急医療の現場における感染対策の構築
—日本救急医学会「救急外来部門における感染対策検討委員会」合同WGによる活動—
慶應義塾大学医学部救急医学 佐々木淳一
2. ハード面からの検討 国立国際医療研究センター国際感染症センター国際感染症対策室 加藤康幸
3. 救急外来における感染対策の実施体制～ソフト面を中心に～
国立成育医療研究センター感染防御対策室・感染症科 宮入 烈
4. 救急外来部門における微生物検査体制 東邦大学医療センター大橋病院外科 渡邊 学
5. 集中治療室における抗菌薬適正使用 兵庫県立こども病院感染症科 伊藤雄介

シンポジウム 16 4月8日(土) 8:30~10:30 第6会場(南館 4階 錦)

「小児感染症関連ガイドラインのエッセンスと実際」

司会：細矢光亮(福島県立医科大学小児科)

新庄正宜(慶應義塾大学医学部小児科)

1. 小児呼吸器感染症診療ガイドライン 2017 改訂のポイント

千葉大学真菌医学研究センター感染症制御分野 石和田稔彦

2. 小児急性中耳炎診療ガイドライン

和歌山県立医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科 保富宗城

3. 小児の臓器移植および免疫不全状態における予防接種ガイドライン 2014

福岡歯科大学全身管理部門総合医学講座小児科学分野 岡田賢司

4. 抗菌薬 TDM ガイドライン～小児領域について～

杏林大学医学部付属病院医療安全管理室・感染対策室 西 圭史

シンポジウム 17 4月8日(土) 13:50~15:50 第1会場(南館 5階 エミネンスホール)

「今後の抗菌薬開発の方向性—AMR 対策アクションプランを受けて—」

司会：佐藤淳子(医薬品医療機器総合機構国際協力室)

平井敬二(杏林製薬株式会社)

1. AMR 対策アクションプランを踏まえた臨床現場からの提案 東京慈恵会医科大学感染制御部 堀 誠治

2. グローバルな視点からの新薬開発の現状と今後の展望 MSD 株式会社グローバル研究開発本部 白沢博満

3. 有用なシーズの新規抗菌薬としての実用化に向けて 塩野義製薬株式会社医薬研究本部 山野佳則

4. 今後の抗菌薬開発の方向性 行政からの提案 厚生労働省大臣官房審議官(医薬担当) 森 和彦

5. The Global Antibiotic R&D Partnership (GARDP) :

a public health approach to fight antimicrobial resistance (AMR).

Drugs for Neglected Diseases initiative (DNDi) Jean-Pierre Paccaud

シンポジウム 18 4月8日(土) 12:40~14:40 第4会場(本館 5階 コンコードボールルーム C)

「感染症遺伝子検査の現状と展望」

司会：松本哲哉(東京医科大学微生物学分野/

東京医科大学茨城医療センター感染制御部)

柳原克紀(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野)

1. 感染症遺伝子検査についてのアンケート報告

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野 柳原克紀

2. 感染制御・疫学解析での遺伝子検査の活用

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学, 長崎大学大学院検査部 賀来敬仁

3. 感染症診療における遺伝子検査の活用

京都大学医学研究科臨床病態検査学 高倉俊二

4. 感染症遺伝子検査の展望～全自動遺伝子検査システムを中心に～

愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学 三嶋廣繁

5. 感染症遺伝子検査の未来～次世代シーケンサーなどを中心に～

東邦大学医学部微生物・感染症学講座 舘田一博

シンポジウム 19 4月8日(土) 13:50~15:50 第6会場(南館 4階 錦)

「変貌する侵襲性真菌症」

司会：亀井克彦(千葉大学真菌医学研究センター真菌症研究部門臨床感染症分野)

宮崎義継(国立感染症研究所真菌部)

1. 真菌感染症の新しい診断法

国立感染症研究所真菌部 中村茂樹

2. アスペルギルスの薬剤耐性

千葉大学真菌医学研究センター臨床感染症分野 渡辺 哲

3. カンジダの抗真菌薬耐性

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科感染免疫学講座臨床感染症学分野 宮崎泰可

4. 真菌感染症診療の新しいガイドライン

日本赤十字社医療センター感染症科/感染対策室 安藤常浩

5. 多様化する真菌症

国立がん研究センター東病院総合内科,
国立がん研究センター中央病院造血幹細胞移植科 冲中敬二

パネルディスカッション

パネルディスカッション1 4月6日(木)9:10~11:10 第3会場(本館 5階 コンコードボールルームB)

「Clinical target breakpoint を考える」

司会：三嶋廣繁（愛知医科大学大学院医学研究科臨床感染症学）

村谷哲郎（株式会社キューリン検査部）

1. アンピシリン（ABPC）のブレイクポイントを再考する

琉球大学医学部附属病院感染症・呼吸器・消化器内科学（第一内科），

沖縄県立宮古病院呼吸器内科 平井 潤

2. セファゾリン

愛知医科大学病院感染症科，愛知医科大学病院感染制御部 小泉祐介

3. モンテカルロシミュレーションを使用したガレノキサシンのブレイクポイントと

レボフロキサシンとの有効性比較

神戸大学医学部附属病院検査部/感染制御部 中村竜也

4. フルコナゾールにおけるブレイクポイントについて再考する 三重大学医学部附属病院薬剤部 村木優一

パネルディスカッション2 4月7日(金)8:50~10:50 第3会場(本館 5階 コンコードボールルームB)

「肺炎における非定型病原体の役割を再考する」

司会：尾内一信（川崎医科大学小児科学講座）

柳原克紀（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野）

1. 小児でのニューキノロン，テトラサイクリンならびにステロイド使用について<Pros 側>

川崎医科大学小児科 大石智洋

2. 小児でのニューキノロン，テトラサイクリンならびにステロイド使用について<Cons 側>

東京都立小児総合医療センター感染症科 堀越裕歩

3. 呼吸器感染症における肺炎クラミジアの役割

川崎医科大学総合内科学1 宮下修行

4. 成人市中肺炎において，肺炎クラミジアは原因病原体としてどの程度重要か？<Cons 側>

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科呼吸器内科学分野（第二内科） 迎 寛

5. 非定型肺炎，ウイルス関連肺炎における他菌種との混合感染の状況 坂総合病院呼吸器科 高橋 洋

6. 最新の成人肺炎疫学研究から学ぶマイコプラズマ肺炎

Adult Pneumonia Study Group-Japan（APSG-J），

長崎大学熱帯医学研究所臨床感染症学分野 森本浩之輔

パネルディスカッション3 4月8日(土)12:40~14:40 第3会場(本館 5階 コンコードボールルームB)

「周術期抗菌薬使用の Pros & Cons」

司会：大毛宏喜（広島大学感染症科）

渡邊 学（東邦大学医療センター大橋病院外科）

京都医療センター外科・ICT 畑 啓昭

東海大学医学部消化器外科 鈴木俊之

日本医科大学多摩永山病院消化器外科 丸山 弘

昭和大学病院消化器・一般外科 藤森 聡

ベーシックレクチャー

- ベーシックレクチャー 1 4月6日(木) 11:10~11:40 第5会場(南館 4階 扇)
司会:岡 慎一(国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター)
「HIV 感染症/AIDS を基本から学ぶ」 東京医科大学八王子医療センター感染症科 藤井 毅
- ベーシックレクチャー 2 4月6日(木) 11:40~12:10 第5会場(南館 4階 扇)
司会:矢野邦夫(浜松医療センター感染症内科)
「CPE に対する感染対策」 名古屋大学大学院医学系研究科臨床感染統御学 八木哲也
- ベーシックレクチャー 3 4月6日(木) 16:00~16:30 第5会場(南館 4階 扇)
司会:戸塚恭一(北多摩病院)
「感染症をめぐる保険診療の適正化」 杏林大学医学部付属病院病院管理部 小林 治
- ベーシックレクチャー 4 4月6日(木) 16:30~17:00 第5会場(南館 4階 扇)
司会:堤 裕幸(札幌医科大学医学部小児科学講座)
「新型インフルエンザ」 防衛医科大学校感染症・呼吸器内科 川名明彦
- ベーシックレクチャー 5 4月6日(木) 17:00~17:30 第5会場(南館 4階 扇)
司会:斧 康雄(帝京大学医学部微生物学講座)
「MSSA から MRSA へ, HA-MRSA から CA-MRSA へ」 北里大学生命科学研究所感染制御研究センター 花木秀明
- ベーシックレクチャー 6 4月6日(木) 17:30~18:00 第5会場(南館 4階 扇)
司会:河合 伸(杏林大学医学部総合医療学教室感染症科)
「日本における寄生虫症診療とその問題点」 東京都保健医療公社荏原病院感染症内科 中村(内山) ふくみ
- ベーシックレクチャー 7 4月6日(木) 18:00~18:30 第5会場(南館 4階 扇)
司会:多屋馨子(国立感染症研究所感染症疫学センター)
「感染症情報の上手な収集と利用法 ABC」 国立感染症研究所感染症疫学センター 砂川富正
- ベーシックレクチャー 8 4月8日(土) 12:40~13:10 第5会場(南館 4階 扇)
司会:城 裕之(横浜労災病院こどもセンター)
「少子・高齢化社会における GBS 感染症の本質的变化」 慶應義塾大学医学部感染症学教室 諸角美由紀
- ベーシックレクチャー 9 4月8日(土) 13:10~13:40 第5会場(南館 4階 扇)
司会:中野貴司(川崎医科大学小児科学教室)
「渡航者向けワクチン接種の基本」 東京医科大学病院渡航者医療センター 濱田篤郎
- ベーシックレクチャー 10 4月8日(土) 13:40~14:10 第5会場(南館 4階 扇)
司会:石田 直(倉敷中央病院呼吸器内科)
「ニューモシスチス肺炎」 弘前大学大学院医学研究科呼吸器内科学 田坂定智
- ベーシックレクチャー 11 4月8日(土) 14:10~14:40 第5会場(南館 4階 扇)
司会:森内浩幸(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学)
「インフルエンザワクチンの最新知識」 神奈川県警友会けいゆう病院小児科・感染制御 菅谷憲夫

ワークショップ

ワークショップ1 4月6日(木) 16:30~18:30 第6会場(南館 4階 錦)

「周術期抗菌薬療法の“適正”を考える」

司会：前崎繁文（埼玉医科大学病院感染症科・感染制御科）

金光敬二（福島県立医科大学感染制御学講座）

1. 泌尿器科領域における周術期予防抗菌薬の適正使用
～経尿道的尿管碎石術（TUL）について～ 産業医科大学泌尿器科 松本正広
2. 急性胆嚢炎の胆汁細菌からみた抗菌薬適正使用に関する検討
東邦大学医療センター大橋病院外科 浅井浩司
3. 術後 SSI 分離菌の術後経過と薬剤感受性に対する検討
—三学会合同抗菌薬感受性サーベイランス（SSI 2010 年）のサブ解析—
東邦大学医療センター大橋病院外科 新妻 徹
4. 名古屋大学医学部附属病院における周術期抗菌薬適正化への取り組み
名古屋大学医学部附属病院中央感染制御部，名古屋大学大学院医学系研究科臨床感染統御学 森岡 悠
5. AMR アクションプラン成果目標達成のための術後感染予防抗菌薬の投与日数適正化による効果
東京医科大学病院感染制御部・感染症科 中村 造

ワークショップ2 4月7日(金) 8:50~10:50 第6会場(南館 4階 錦)

「抗菌薬の適正使用，当院の取り組み」

司会：木村利美（東京女子医科大学病院薬剤部）

徳江 豊（群馬大学医学部附属病院感染制御部）

1. Antimicrobial Stewardship 推進のためのデータベースソフト“PASSION”の開発と有用性の評価
熊本大学医学部附属病院薬剤部，熊本大学医学部附属病院感染制御部 尾田一貴
2. 菌血症診療における Active Consultation の有用性の検討 富山大学附属病院感染症科 東 祥嗣
3. 介護療養型医療施設における多剤耐性菌の現状と対策—慢性期療養病床からみた抗菌薬適正使用—
新京浜病院 有馬陽一
4. 地域の基幹型急性期病院における抗菌薬適正使用のとりくみ 埼玉協同病院内科 山田歩美
5. 小児の抗菌薬適正使用管理プログラムの効果 東京都立小児総合医療センター感染症科 山中崇之
6. 病院・職種情報連携の抗菌薬適正使用（AS）：
地域4病院5年間で抗菌薬使用・血液培養の密度，緑膿菌の感受性をアウトカムに
感染対策ネットワーク下関：下関市立市民病院，下関医療センター，関門医療センター，
下関総合病院，下関市立市民病院感染管理室 吉田順一
7. 最近4年間のカンジダ血症治療の現状—ASTによる抗真菌薬適正使用支援に向けて—
名古屋記念病院 AST，名古屋記念病院薬剤部 和知野千春

ワークショップ3 4月7日(金) 15:20~16:50 第6会場(南館 4階 錦)

「再考，MRSA と CD 対策」

司会：飯沼由嗣（金沢医科大学病院感染症科）

荒岡秀樹（虎の門病院臨床感染症科）

1. リネゾリドを適正使用するために用量調整は必要か？ 富山大学附属病院感染症科 山本善裕
2. リネゾリドの血液毒性を予測する目標薬物血中濃度の検討
富山大学大学院医学薬学研究部（薬学）保険薬局学研究室 福森史郎
3. 新規併用プレートを用いた MRSA に対する抗菌薬併用効果の *in vitro* での検討
東邦大学微生物・感染症学講座 小野大輔

4. 皮膚軟部組織感染 (SSTI) における腎機能別ダプトマイシンの Pharmacokinetic (PK) 解析
—第3相試験サブ解析—

兵庫医科大学病院感染制御部 植田貴史

5. 結核病床入院患者における *Clostridium difficile* infection の臨床的検討

大阪市立十三市民病院呼吸器内科, 大阪市立十三市民病院 ICT 山入和志

6. *Clostridium difficile* binary toxin の自然免疫細胞に及ぼす影響

東邦大学医学部大学院生命応答系小児科学, 東邦大学医学部微生物・感染症学講座,

東邦大学医療センター大橋病院 小西弘恵

文献レビュー

文献レビュー 4月8日(土) 12:40~13:40 第6会場(南館 4階 錦)

司会: 中山哲夫 (北里大学生命科学研究科感染制御・免疫学部門)

- | | | |
|----------------|-------------------|------|
| 1. 小児感染症 | 国立成育医療研究センター感染症科 | 宮入 烈 |
| 2. 高病原性ウイルス感染症 | 国立感染症研究所ウイルス第1部 | 西條政幸 |
| 3. 耐性菌 | 奈良県立医科大学微生物感染症学講座 | 矢野寿一 |

要望演題

要望演題1 4月7日(金) 10:50~11:50 第6会場(南館 4階 錦)

「菌血症・敗血症」

司会: 高倉俊二 (京都大学医学研究科臨床病態検査学)

堀野哲也 (東京慈恵会医科大学附属柏病院感染制御部)

- | | | |
|---|--------------------|------|
| 1. カンジダ血症における血液培養複数回陽性例の調査 | 兵庫医科大学病院感染制御部 | 植田貴史 |
| 2. 劇症型 A 群 β 溶血性連鎖球菌感染症に対する血液浄化療法の有効性 | 伊勢赤十字病院感染症内科 | 宮崎 悠 |
| 3. 複数菌種による菌血症における起炎菌別感染部位の推測 | 東京医科大学病院感染制御部・感染症科 | 佐藤昭裕 |
| 4. 地域急性期病院の二次救急において Sepsis-3 を適用する臨床的意義 | 埼玉協同病院初期研修医 | 松村憲浩 |

要望演題2 4月7日(金) 13:20~14:20 第6会場(南館 4階 錦)

「日和見感染症」

司会: 吉田正樹 (東京慈恵会医科大学感染制御科)

塚田弘樹 (新潟市民病院感染症内科/呼吸器内科)

- | | | |
|---|----------------------|-------|
| 1. 血液疾患を有する患者における β -D グルカンの比較検討 | 長崎大学病院検査部 | 木村由美子 |
| 2. non-HIV <i>Pneumocystis jirovecii</i> pneumonia 症例における診断時血清 KL-6 の予後に与える影響 | 倉敷中央病院呼吸器内科 | 熊谷尚悟 |
| 3. 原発不明癌に対する bevacizumab を含む化学療法中に発症した劇症型 A 群溶血性連鎖球菌感染症の1例 | 市立宇和島病院内科血液内科 | 金子政彦 |
| 4. HIV 感染者における <i>Helicobacter pylori</i> 感染 | 東京大学医科学研究所附属病院感染免疫内科 | 安達英輔 |

要望演題3 4月7日(金) 14:20~15:20 第6会場(南館 4階 錦)

「小児感染症」

司会: 宮入 烈 (国立成育医療研究センター生体防御系内科部感染症科)

齋藤昭彦 (新潟大学医学部小児科学教室)

- | | | |
|--|-----------|------|
| 1. 生後3か月未満の児に対する peramivir の有効性と安全性の検討 | 旭川厚生病院小児科 | 坂田 宏 |
|--|-----------|------|

2. 16S rRNA 遺伝子解析により罹患時期および自然軽快を推測できた *Mycoplasma hominis* 髄膜炎症例
産業医科大学小児科 多久佳祐
 3. 溶血性連鎖球菌感染症多発と underdiagnosis について
みさとファミリークリニック 松田 正
 4. 新生児・乳幼児 RSV 気管支炎・細気管支炎に対する予防的抗菌薬投与の意義
伊勢赤十字病院小児科/新生児科 東川正宗
-